

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月21日

評価対象年度：平成19年度				管理	3-1-3-10
事務事業名 社会福祉法人等利用者負担軽減助成事務事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	高齢福祉課
	一般	01-030104013	細々目名	係等名	介護保険係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり		
	施策	1	高齢者保健福祉の充実		
	基本事業名	3	自立の促進と社会参加		

事業概要 実施内容	介護サービス提供法人が、被保険者（低所得者）へのサービス提供時に利用者負担額を軽減した場合、法人へ減額分を助成する 軽減対象者認定 申請受付 助成決定 助成金支給				
根拠法令等	本宮市社会福祉法人等利用者負担軽減助成要綱	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定（年度～年度）			
決算額	20 扶助費	2,366,099 円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	2,366,099 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象（誰を、何を）		負担軽減実施法人及び特別養護老人ホーム入所等被保険者（低所得者）	
手段（事業の具体的な内容、手順等）	利用者負担軽減を実施した法人が、減額分を一括市へ請求し、市は明細を確認して扶助費として助成する。	活動指標名・式（アウトプット）	活動の大きさを表す指標
		指標(1) 名称	利用者負担軽減対策事業実施法人数
		指標(2) 名称	利用者負担軽減対策事業対象被保険者数
意図（対象を、どのような状態にしたいのか）	低所得者の介護サービス利用時の負担を軽減し、利用促進を図る。	成果指標名・式（アウトカム）	意図の達成度を表す指標
		指標(1) 名称	利用者負担軽減対策事業支給被保険者数
		指標(2) 名称	
事務事業を実施（意図を実現）することで、施策にどのように貢献していますか			
利用者負担を軽減することで、被保険者が望む介護サービスを提供することができる。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	法人			3	3	
	活動指標(2)	人			30	33	
	成果指標(1)	人			30	33	
	成果指標(2)						
投入量	事業費	国・県支出金	千円		1,763	1,800	
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			603	600
	事業費計(A)	千円			2,366	2,400	
	職員数	人			0.1	0.1	
	人件費	人件費平均額(年)	千円			8,373	8,373
人件費計(B)		千円			837	837	
総事業費(A+B)		千円			3,203	3,237	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？
特別養護老人ホーム入所者が増加し、結果として対象者も増加傾向。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？
低所得被保険者のサービス利用負担軽減に寄与。

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
本事業の遂行で、高齢者保健福祉の充実に結びつく。	介護保険制度の保険者としての事業。	介護保険制度の保険者としての事業。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
実績に基づく支給。	介護保険制度の保険者としての事業。	類似事業は無い。
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
実績に基づく支給。	係員数も決まっているなかで、削減余地は無い。	介護保険制度の保険者としての事業。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

<b>(1) 1次評価者としての評価結果</b> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<b>(2) 全体総括 (振り返り、反省点)</b> 事業費は、対象者の増加により増加傾向。																					
<b>(3) 今後の事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	<b>(5) 改革・改善による期待成果</b> 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<b>(4) 改革改善案の概要</b> 																						
<b>(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策</b> 																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

<b>(1) 2次評価者としての評価結果</b> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<b>(2) 評価結果の根拠と理由</b> 																					
<b>(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	<b>(4) 改革・改善による期待成果</b> 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<b>(5) その他、2次評価会議で指摘された事項</b> 																						